



# 沖歯科医院便り



発行/沖歯科医院 〒053-0855 苫小牧市見山町4丁目1-6

☎0144(72)8558 ☎0800(800)8545

<https://www.oki-dentalclinic.com/>

## インプラント治療とは？

従来、むし歯や歯周病などで失ってしまった歯を補う治療法としては入れ歯やブリッジが一般的でしたが、近年はインプラント治療という選択肢も一般的になってきました。

### ◆インプラントのメリット

インプラントはブリッジ・入れ歯とは違い、大きく歯を削ったりクラスプをかけたりする必要がないので、健康な歯への影響や負担が少なく、天然歯で噛む時と同じように顎の骨にダイレクトに力が加わるため、顎の骨が痩せる心配がないのが最大のメリットです。

また、インプラントは審美性に優れ、天然歯とほとんど変わらない自然な口元に仕上がります。保険治療の入れ歯やブリッジの場合は固定するための金属のバネが見えてしまったり、素材が目立ってしまったりと見た目の印象が悪くなりかねません。インプラントなら見た目も天然の歯と同じようにきれいになり、会話や飲食の際に口を開くことに抵抗を感じないでしょう。

セルフケアは通常の歯と同じような歯磨きで大丈夫です。取り外して洗浄するような手間はかかりませんし、定期的にメンテナンスに通ってきちんとセルフケアをすれば、10年以上長持ちさせることも可能です。

### ◆インプラントのデメリット

インプラントにも知っておかなければいけないデメリットがあります。インプラント治療は自費治療なので健康保険が適用されず、治療費は全額自己負担になります。健康保険はききませんが、インプラントの治療費は医療費控除の対象になります。医療費控除とは、1年間に10万円以上の医療費が発生した場合、所得に応じて治療費の一部が還付される制度です。インプラント治療をする場合は、医療費控除の申告を行なうことで治療費の負担を軽減できます。

インプラントは正しいブラッシングと定期的なメンテナンスによって、長年にわたって使っていくことができますので、長期的に見れば、必ずしも高額な治療とは言えないでしょう。

インプラントの治療期間は個々の症状によって異なりますが、約4~6ヵ月です。また手術後も定期的にメンテナンスに通い、インプラント周囲炎を予防することが必要です。

インプラント埋入手術は、麻酔をとった手術です。麻酔を安全に行なうため、身体の状態が良くないと手術を受けることはできません。埋入手術では局所麻酔を使うため痛みを感じることはありませんが、外科手術である以上、術後一定期間は痛みや腫れが出る可能性があります。

なお、外科手術に対する恐怖感が強い方は、局所麻酔に加えて「静脈内鎮静法」という麻酔を使います。静脈内鎮静法は、腕の静脈から鎮静薬を注入することで不安や恐怖心を軽減させる麻酔法で、うっすらとした意識のなかで眠っているような感覚になるため、リラックスした状態でインプラント治療を受けることができます。

インプラント治療はすべての人が受けられるわけではありません。たとえば、免疫不全や重度の糖尿病などの全身疾患がある方、歯周病にかかっている方や顎の骨が足りない方など、インプラント治療ができないケースもあります。

インプラントはむし歯にはなりませんが、「インプラント周囲炎」という歯周病と同じような病気にかかることがあります。インプラント周囲炎にかかると歯茎や顎の骨に炎症を起し、最終的にはインプラントが使えなくなってしまうのです。

インプラントを長く使い続けていくためには、インプラント周囲炎にならないことがもっとも重要。そのためには、毎日のブラッシングに加え、定期的に歯科医院でメンテナンスを受ける必要があります。